

# 令和3年度 JST情報サービス利用者の満足度調査 (J-STAGE日本語 閲覧者向け)

## 目次

- 2頁 ■ 目次
- 3頁 ■ 調査概要
- 4頁 ■ 回答者プロフィール

### 【詳細編】

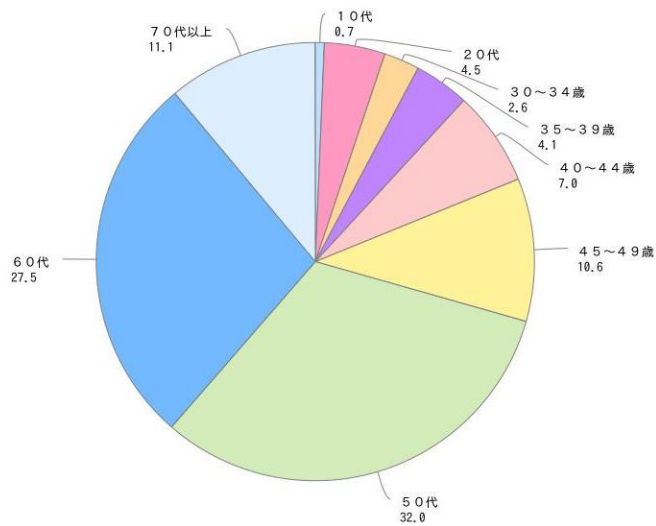
- 6頁 ■ J-STAGE 利用頻度
- 7頁 ■ 利用端末
- 8頁 ■ J-STAGE 役立ち度
- 9頁 ■ 役に立った（立ちそうな）理由
- 10頁 ■ 役に立っていない（立ちそうにない）理由
- 11頁 ■ My J-STAGE 登録有無
- 12頁 ■ My J-STAGE よく使う、便利だと思う機能
- 13頁 ■ 普段利用しているサービス
- 14頁 ■ J-STAGE 以外で利用しているJST情報サービス
- 15頁 ■ 論文の二次利用経験有無
- 16頁 ■ 論文の二次利用目的
- 17頁 ■ 論文の二次利用許諾取得のための手続き内容
- 18頁 ■ 役立ちそうな新機能
- 19頁 ■ J-STAGE Dataの認知利用実態
- 20頁 ■ J-STAGE Dataの利用用途・意向
- 21頁 ■ 論文根拠データの公開要求状況
- 22頁 ■ J-STAGE Dataの公開意向
- 23頁 ■ 研究データ公開後の再利用について
- 24頁 ■ プレプリントの閲覧状況
- 25頁 ■ プレプリントの閲覧理由
- 26頁 ■ プレプリントの非閲覧理由
- 27頁 ■ プレプリントサーバへの論文投稿経験
- 28頁 ■ プレプリントサーバへの論文投稿理由
- 29頁 ■ プレプリントサーバへの論文非投稿理由
- 30頁 ■ 日本国内の機関でプレプリントサーバが設置された場合の利用意向
- 31頁 ■ 日本国内でのプレプリントサーバ利用目的
- 32頁 ■ 日本国内でのプレプリントサーバに求める機能
- 33頁 ■ よく利用しているプレプリントサーバ

# 調査概要

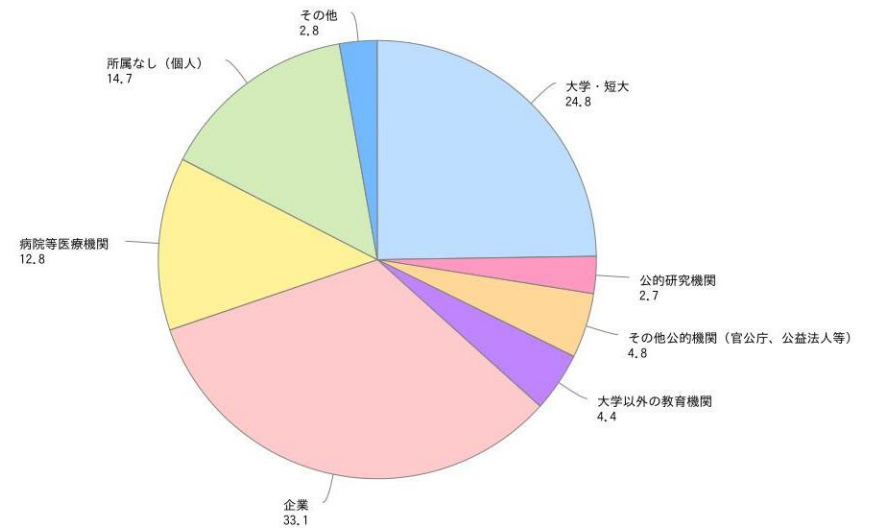
- ◆調査目的 : 国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、結果を事業企画に活用する。
- ◆調査対象 : J-STAGEサイトトップページ訪問者／My J-STAGEアカウントのDM受取者
- ◆調査方法 : インターネットリサーチ
- ◆調査時期 : 2022年1月27日（木）～2月25日（金）
- ◆有効回答数 : 8,373サンプル

# ■ 回答者プロフィール

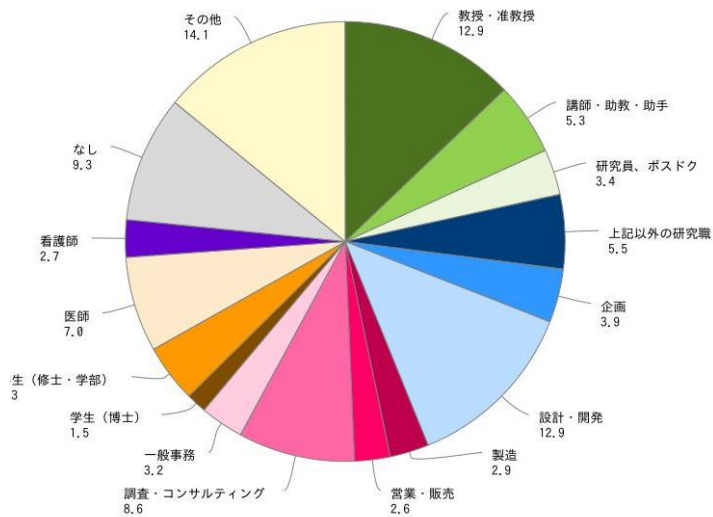
年齢 N=8,373



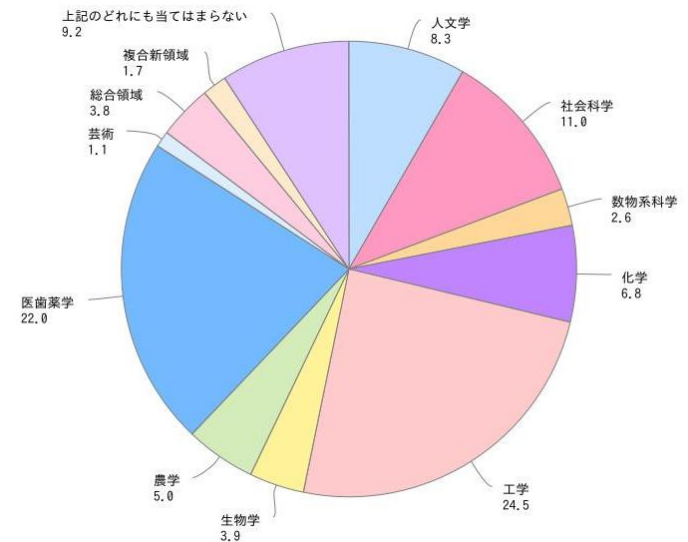
所属 N=8,373



職種 N=8,373



専門分野 N=8,37



## 調査結果の詳細

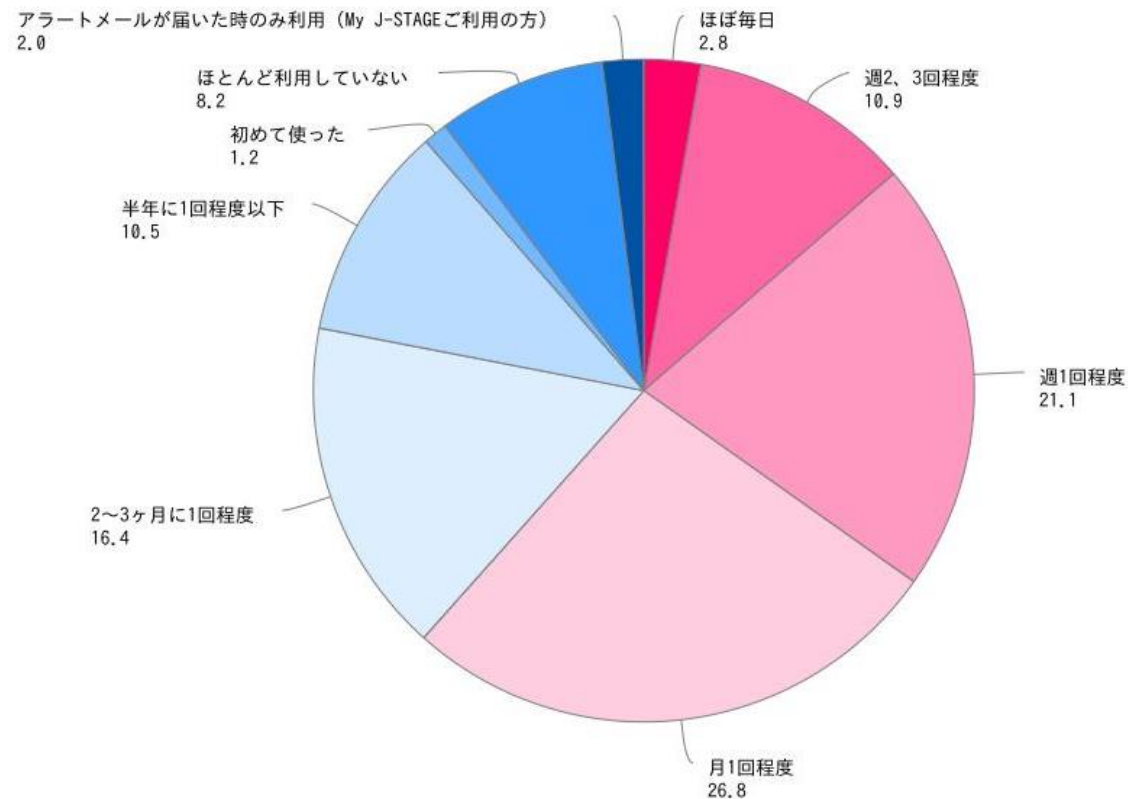
## ■ J-STAGE 利用頻度

Q1

J-STAGEの利用頻度を選んでください。【必須】 【1つ選択】

- 利用頻度は、「月1回程度」が26.8%と最も高い。これに「週1回程度」の21.1%、「2～3ヶ月に1回程度」の16.4%が続く。

※全体 n=8,373



## ■ 利用端末

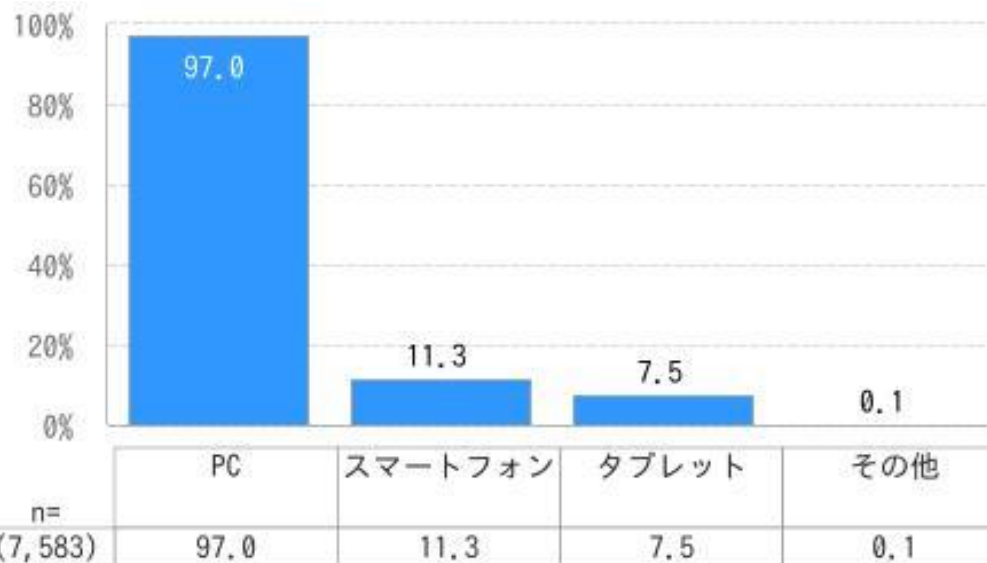
Q2

普段J-STAGEの閲覧に使用する端末を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 閲覧に使用する端末としては、「PC」が97.0%と突出して高い。

※回答者 n=7,583

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

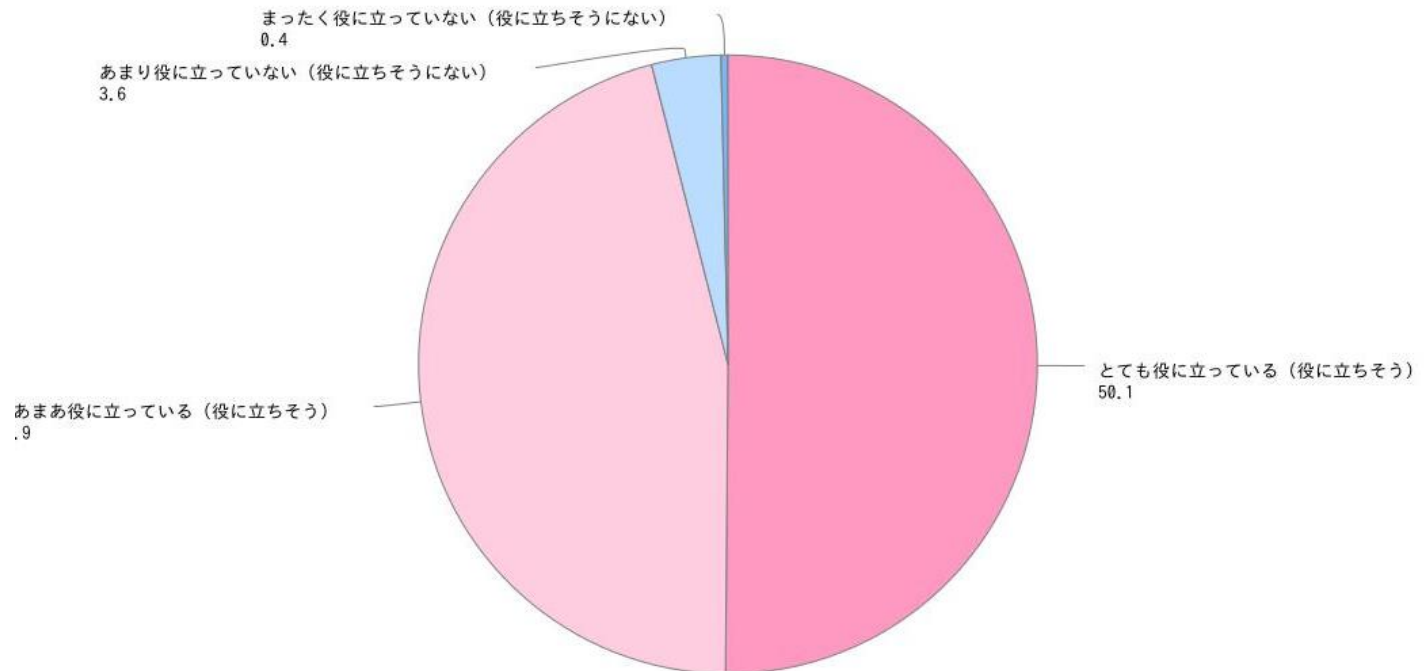
## ■ J-STAGE 役立ち度

Q3

J-STAGEは役に立っていますか。または、役に立ちそうですか。【必須】 【1つ選択】

- 「とても役に立っている（役に立ちそう）」が50.1%、「まあまあ役に立っている（役に立ちそう）」が45.9%と、96%が「役に立っている（立ちそう）」と回答。

※回答者 n=7,583





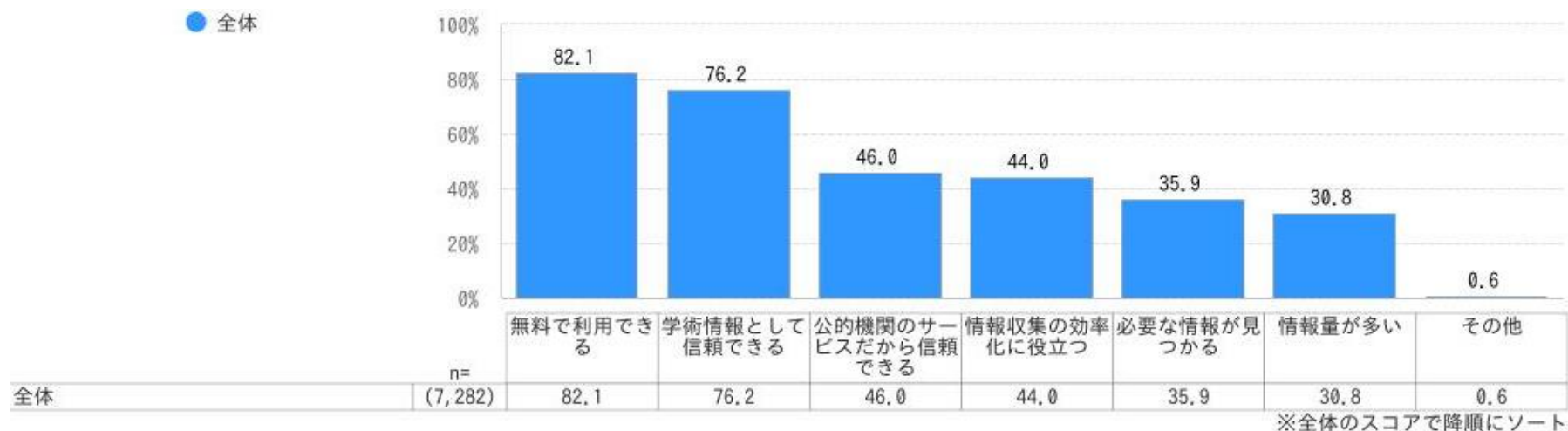
## ■役に立った（立ちそうな）理由

Q4

役に立っている（立ちそうな）理由を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 役に立っている（立ちそうな）理由としては、「無料で利用できる」が82.1%と最も高い。これに「学術情報として信頼できる」が76.2%と大きな差がなく続いている。

※回答者 n=7,282



## ■役に立っていない（立ちそうにない）理由

Q5

役に立っていない（立ちそうにない）理由を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 役に立っていない（立ちそうにない）理由としては、「必要な情報が見つからない」が53.5%と最も高い。

※回答者 n=301

● 全体



全体

n=  
(301)

53.5

38.2

18.3

10.6

8.6

11.0

※全体のスコアで降順にソート

## ■ My J-STAGE 登録有無

Q6

SA

My J-STAGE\*に登録していますか。【必須】 【1つ選択】

\*お気に入りの資料、記事、検索条件等を登録できるアカウントサービス。

- My J-STAGEの登録状況について、「登録している」と回答したのは55.2%で半数程度。
- 24.1%が「My J-STAGEを知らなかった」と回答している。

※回答者 n=7,583

● 登録している ● 登録していない ● My J-STAGEを知らなかった



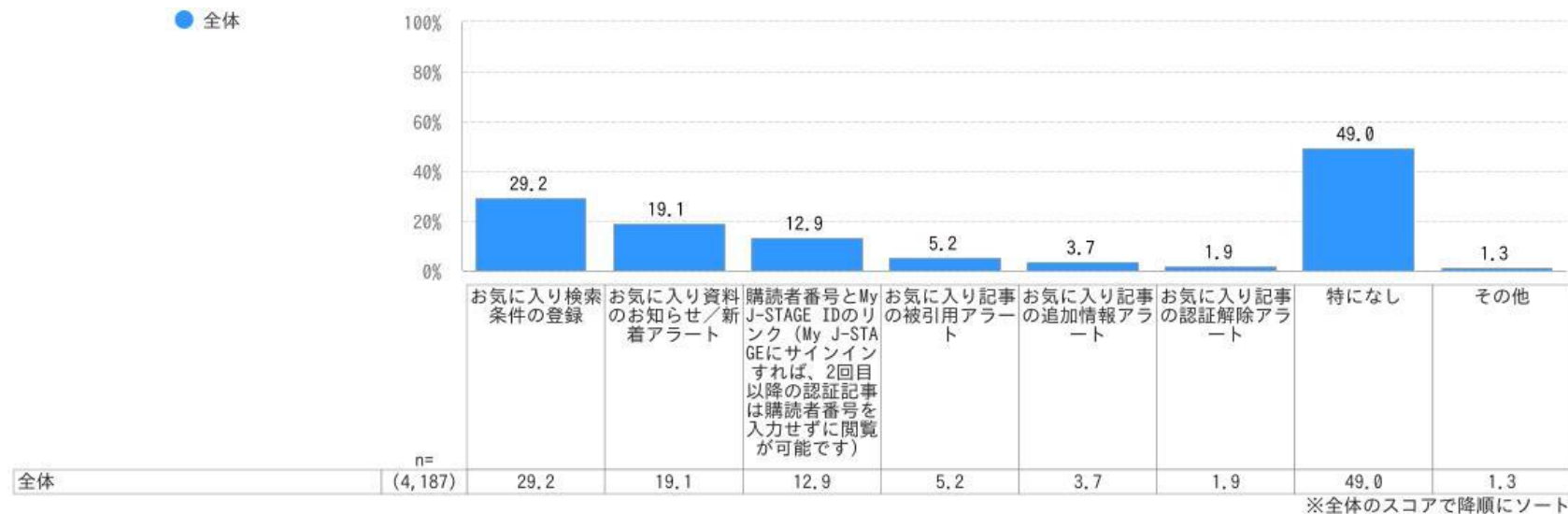
## ■ My J-STAGE よく使う、便利だと思える機能

Q7

My J-STAGEでよく使う機能、便利だと思える機能を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- よく使う／便利だと思える機能としては、「お気に入り検索条件の登録」が29.2%で最も高い。
- 約5割が「特になし」と回答している。

※回答者 n=4,187



# ■ 普段利用しているサービス

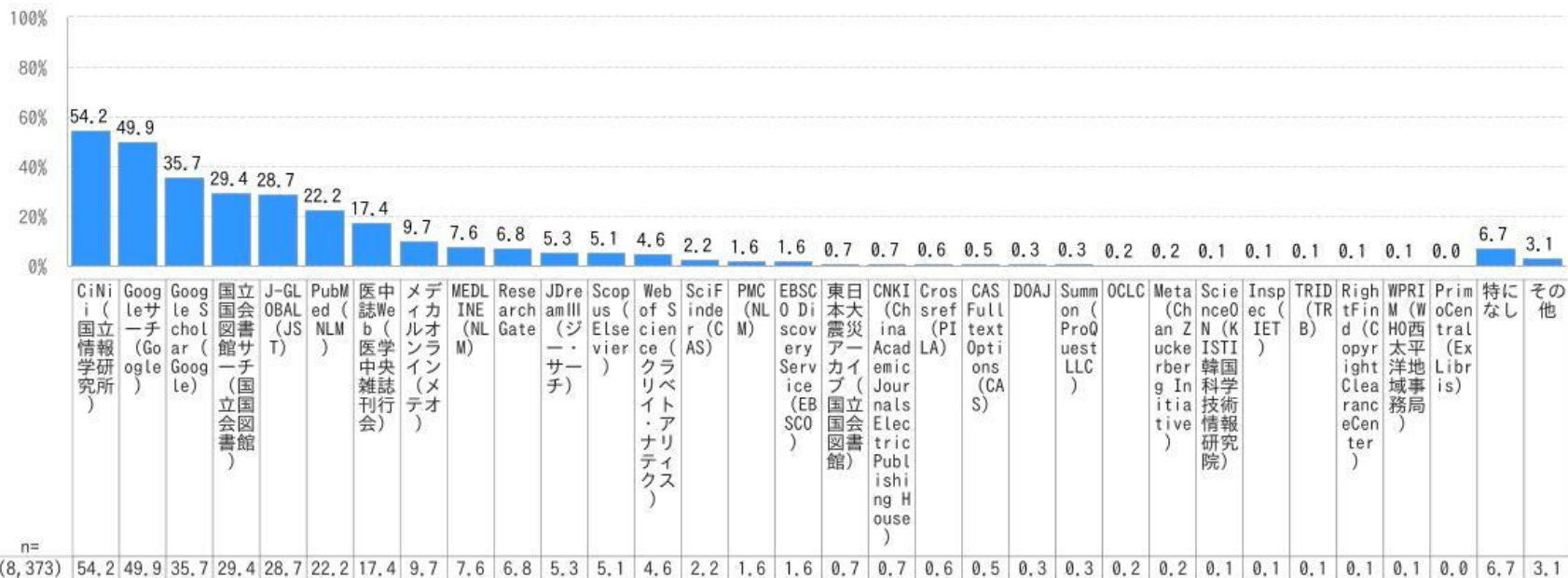
Q8

普段、論文の検索・閲覧時に利用しているサービスを選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 論文の検索・閲覧時に利用しているサービスとしては、「CiNii（国立情報学研究所）」が54.2%、「Googleサーチ」が49.9%と高い。

※全体 n=8,373

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

## ■ J-STAGE 以外で利用しているJST情報サービス

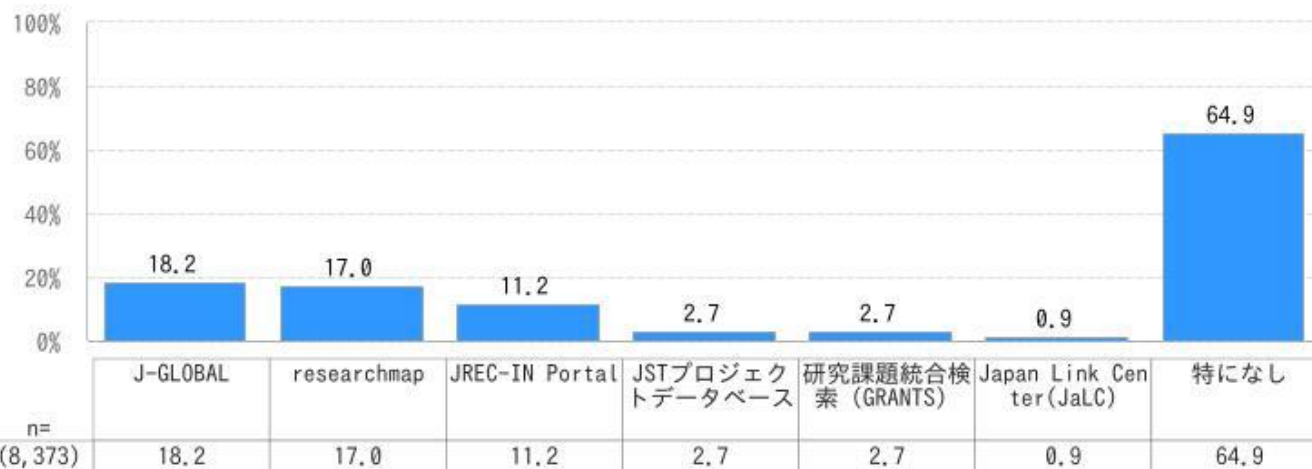
Q9

J-STAGE、J-STAGE Data以外で利用しているJST情報事業のサービスを選んでください。  
【必須】 【複数選択可】

- J-STAGE、J-STAGE Data以外で利用しているJST情報事業のサービスとしては、「J-GLOBAL」が18.2%と最も高い。
- 64.9%が「特になし」と回答。

※全体 n=8,373

● 全体



	n=	J-GLOBAL	researchmap	JREC-IN Portal	JSTプロジェクトデータベース	研究課題統合検索 (GRANTS)	Japan Link Center (JaLC)	特になし
全体	(8,373)	18.2	17.0	11.2	2.7	2.7	0.9	64.9

※全体のスコアで降順にソート

## ■ 論文の二次利用経験有無

Q10

J-STAGE掲載論文の二次利用をしたことがありますか。【必須】【1つ選択】

※J-STAGE掲載論文の多くは二次利用に関する規定がない、あるいは明示されていないため、二次利用時には発行機関等に別途問い合わせる必要があります。

•J-STAGE掲載論文の二次利用について、9割が「ない」と回答。

※全体 n=8,373



## ■ 論文の二次利用目的

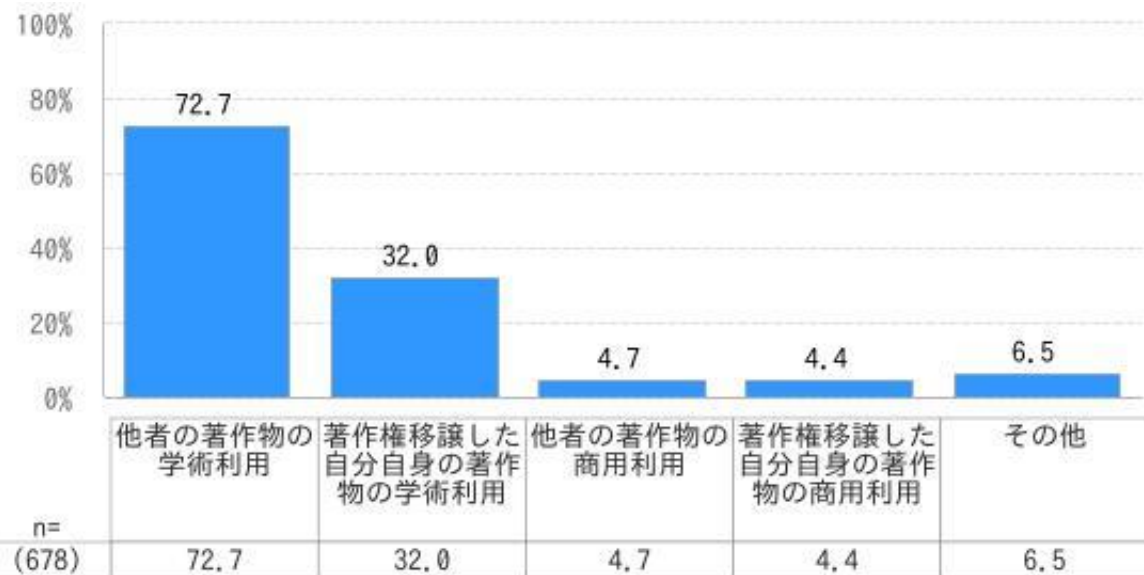
Q11

論文の二次利用の目的を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 論文の二次利用の目的については、「他者の著作物の学術利用」が72.7%と突出して高い。

※回答者 n=678

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

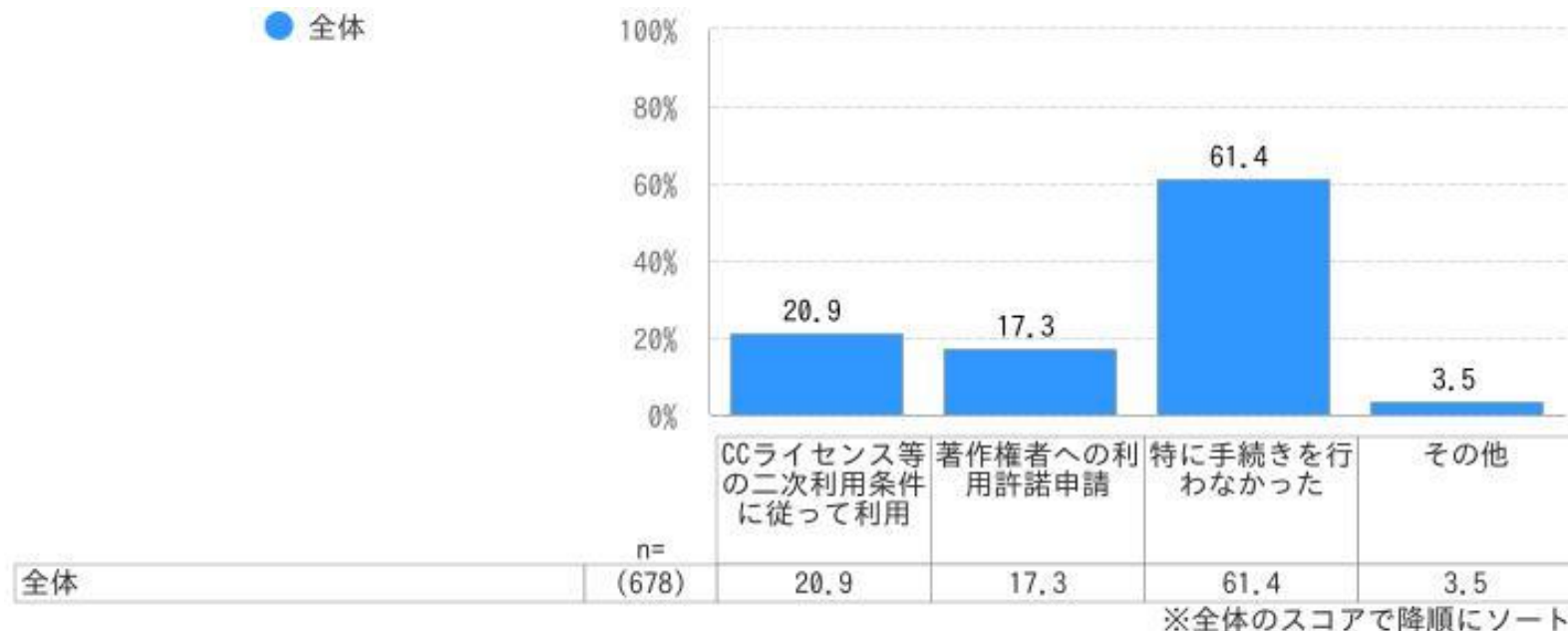


## ■ 論文の二次利用許諾取得のための手続き内容

Q12  
二次利用のために行った手続きを選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 二次利用時の手続きについて、6割が「特に手続きを行わなかった」と回答。
- 行った手続きの中では「CCライセンス等の二次利用条件に従って利用」が20.9%、「著作権者への利用許諾申請」が17.3%となっている。

※回答者 n=678



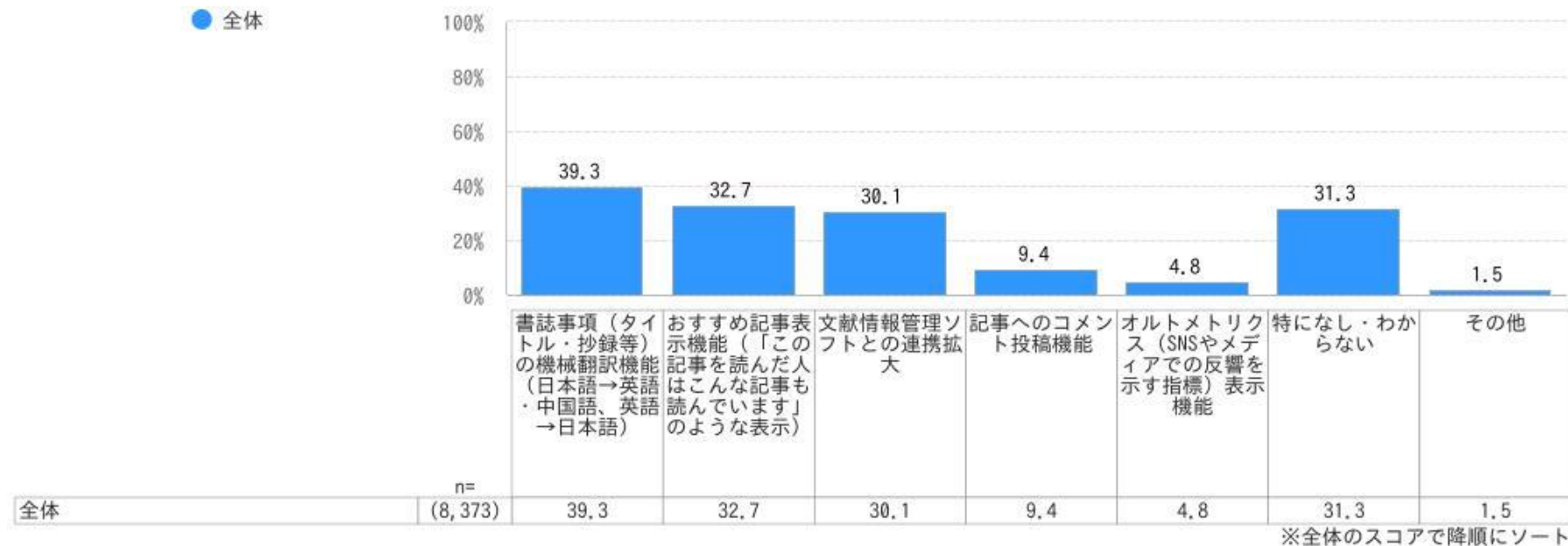
## ■ 役立ちそうな新機能

Q13

J-STAGEに備わっていたら役に立ちそうな機能を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 役に立ちそうな機能としては、「書誌事項の機械翻訳機能」が39.3%、「おすすめ記事表示機能」が32.7%、「文献情報管理ソフトとの連携拡大」が30.1%の順となっている。

※全体 n=8,373



## ■ J-STAGE Dataの認知利用実態

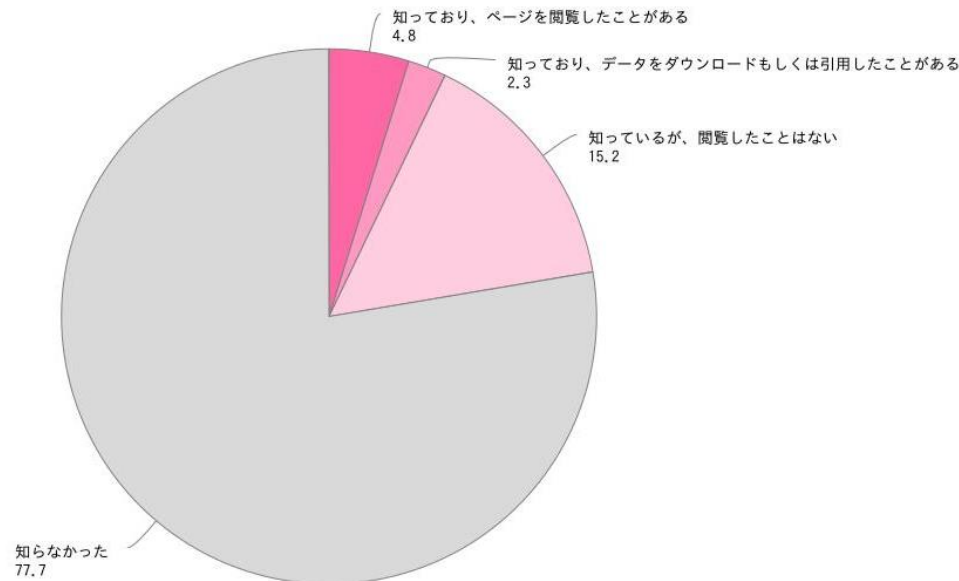
Q14

J-STAGE Dataを知っていますか。【必須】 【1つ選択】

※J-STAGEでは、論文記事とその根拠となる研究データをリンクさせて公開するデータリポジトリ「J-STAGE Data」を2020年3月に開設しました。

- J-STAGE Dataについては、77.7%が「知らなかった」と回答。
- 「知っており、ページを閲覧したことがある」は4.8%、「知っており、データをダウンロードもしくは引用したことがある」は2.3%、「知っているが、閲覧したことはない」は15.2%となる。

※全体 n=8,373



## ■ J-STAGE Dataの利用用途・意向

Q15

J-STAGE Dataをどのように利用できるか/使いたいか選んでください。

【必須】 【複数選択可】

- J-STAGE Dataをどのように利用できるか/使いたいかについては、「論文のさらなる内容理解」が45.1%と最も高い。

※全体 n=8,373

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

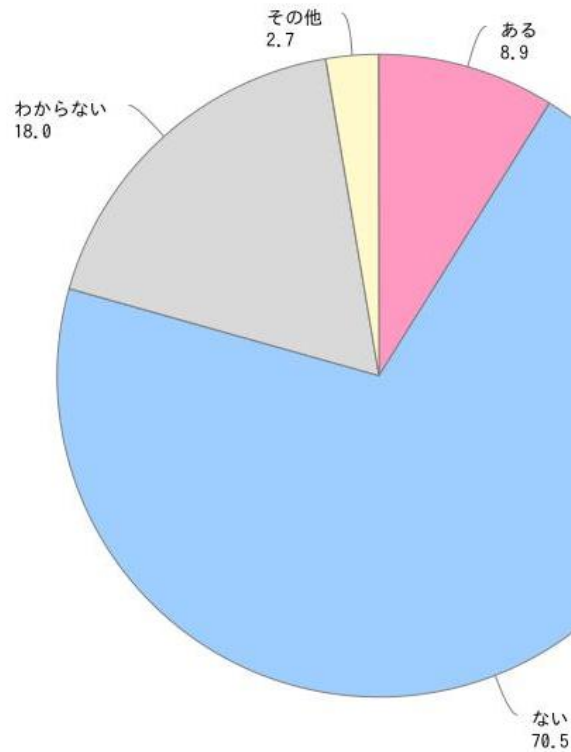
## ■ 論文根拠データの公開要求状況

Q16

これまで、論文を出版する際に論文根拠データの公開を求められたことはありますか。  
【必須】 【1つ選択】

- 論文出版時の論文根拠データの公開を求められた経験について、7割が「ない」と回答。

※全体 n=8,373



## ■ J-STAGE Dataの公開意向

Q17

自分の産生した研究データをJ-STAGE Dataから公開したいと思いますか。  
【必須】 【1つ選択】

- J-STAGE Dataでの自身の研究データ公開意向については、57.4%が「わからない」と回答。
- 「公開したいと思う」は24.5%。

※全体 n=8,373



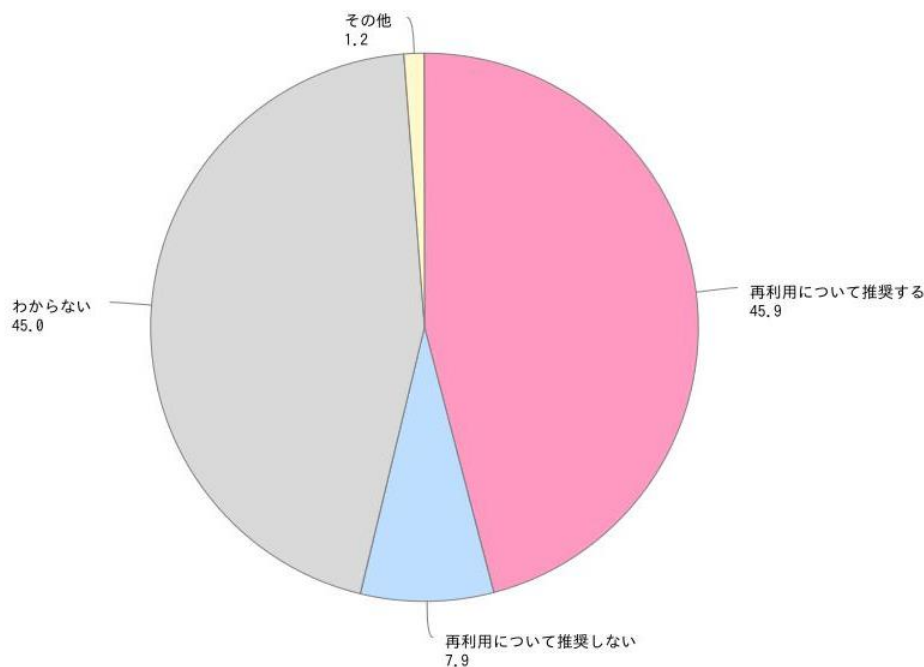
## ■ 研究データ公開後の再利用について

Q18

自身の研究データをJ-STAGE Dataで公開した場合、他者がその研究データを再利用することをどう思いますか。【必須】 【1つ選択】

- 自身の研究データをJ-STAGE Dataで公開した場合の他者の研究データの再利用について、「推奨する」が45.9%、「わからない」が45.0%で同程度。
- 「再利用について推奨しない」は7.9%。

※全体 n=8,373



## ■プレプリントの閲覧状況

Q19

プレプリント\*を閲覧していますか。【必須】 【1つ選択】

\*ジャーナルへの投稿前あるいは投稿直後（査読前）の論文形式の原稿を指す。

- プレプリントの閲覧については、86.1%が「閲覧していない」と回答。

※全体 n=8,373





## ■プレプリントの閲覧理由

Q20

プレプリントを閲覧している理由を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- プレプリントの閲覧理由としては、「最新の研究動向を知るため」が66.9%と最も高く、「無料で読めるため」が54.2%で続く。

※回答者 n=1,166

● 全体



	n=	最新の研究動向を知るため	無料で読めるため	検索でヒットした論文がプレプリントだった	自身の研究に先行する論文が出ているか調べるため	プレプリントを投稿するため	その他
全体	(1,166)	66.9	54.2	45.7	37.0	2.7	0.7

※全体のスコアで降順にソート

## ■プレプリントの非閲覧理由

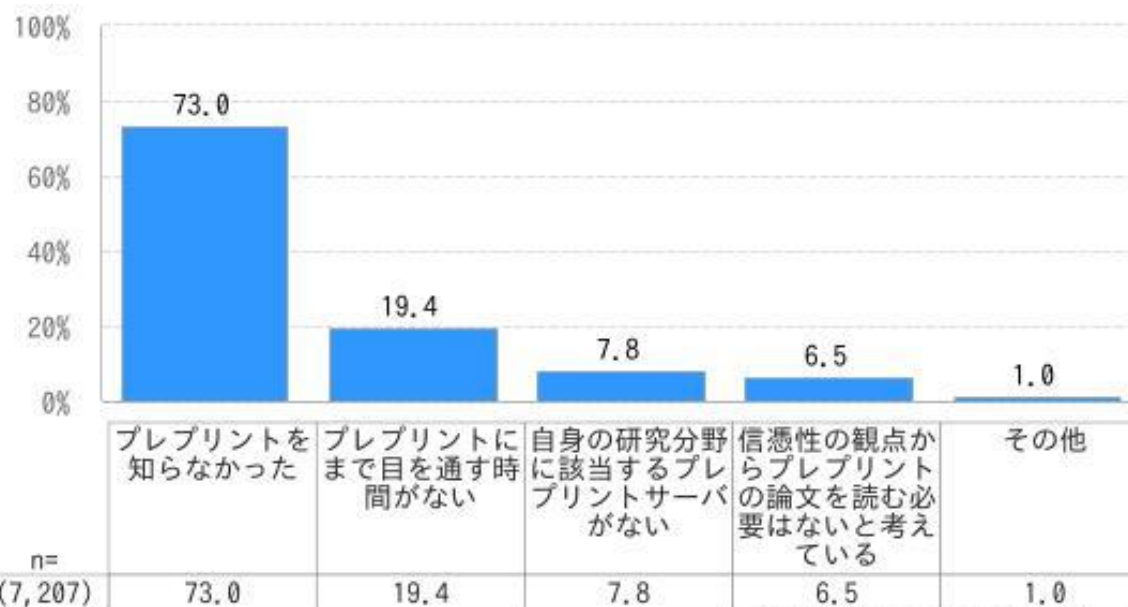
Q21

プレプリントを閲覧していない理由を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- プレプリントを閲覧していない理由としては、「プレプリントを知らなかった」が73.0%で突出して高い。

※回答者 n=7,207

● 全体



全体

n=  
(7,207)

73.0

19.4

7.8

6.5

1.0

※全体のスコアで降順にソート

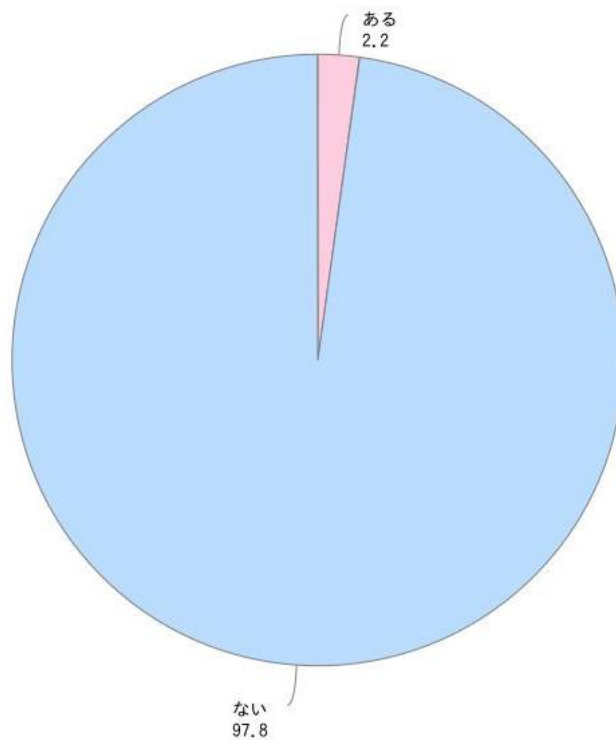
## ■プレプリントサーバへの論文投稿経験

Q22

プレプリントサーバにて、プレプリントを公開したことがありますか。【必須】 【1つ選択】

- プレプリントサーバでのプレプリントの公開について、「公開したことがない」が97.8%と、公開経験のある人は2.2%。

※全体 n=8,373



## ■プレプリントサーバへの論文投稿理由

Q23

プレプリントサーバにて、プレプリントを公開した理由を選んでください。  
【必須】 【複数選択可】

- プレプリントサーバでの公開理由について、「研究成果を迅速に公表するため」が64.7%で最も高く、「研究成果を広く認知してもらいたいから」が53.8%で続く。

※回答者 n=184

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

## ■プレプリントサーバへの論文非投稿理由

Q24

プレプリントサーバにて、プレプリントを公開しない理由を選んでください。  
【必須】 【複数選択可】

- プレプリントサーバでプレプリントを公開しない理由としては、「プレプリントサーバを知らなかったため」が72.3%と突出。

※回答者 n=8,189

● 全体



※全体のスコアで降順にソート

## ■ 日本国内の機関でプレプリントサーバが設置された場合の利用意向

Q25

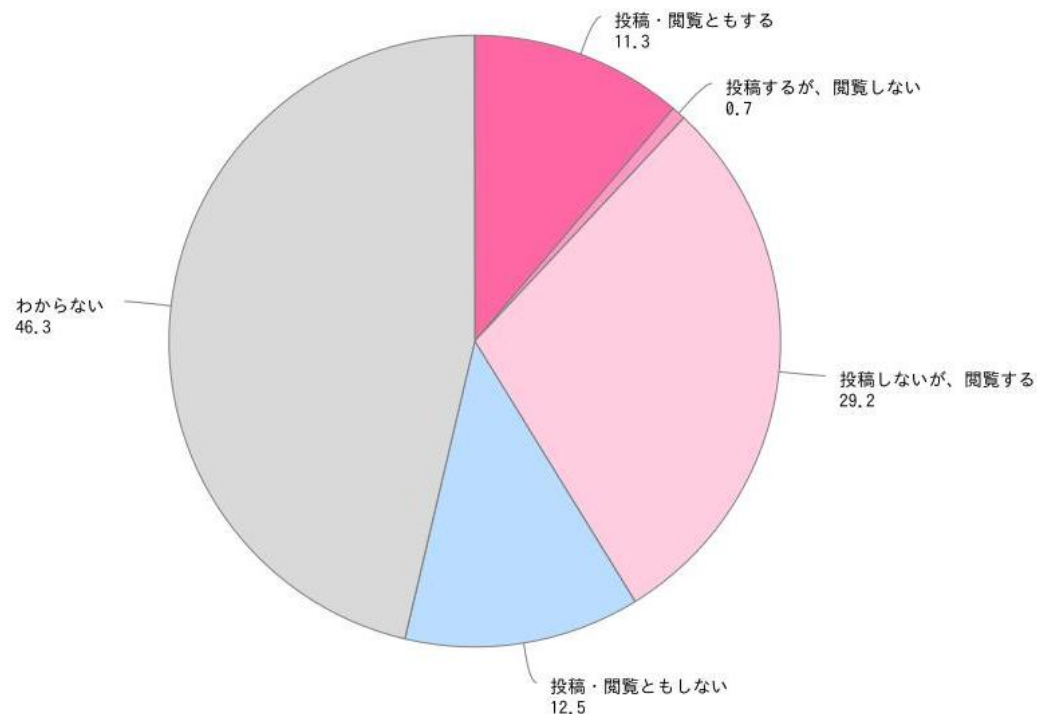
もしJSTがプレプリントサーバを設置した場合、投稿・閲覧をしますか。

【必須】 【1つ選択】

SA

- 「わからない」という回答が46.3%と最も高く、「投稿しないが、閲覧する」の29.2%が続く。

※全体 n=8,373



## ■ 日本国内でのプレプリントサーバ利用目的

Q26

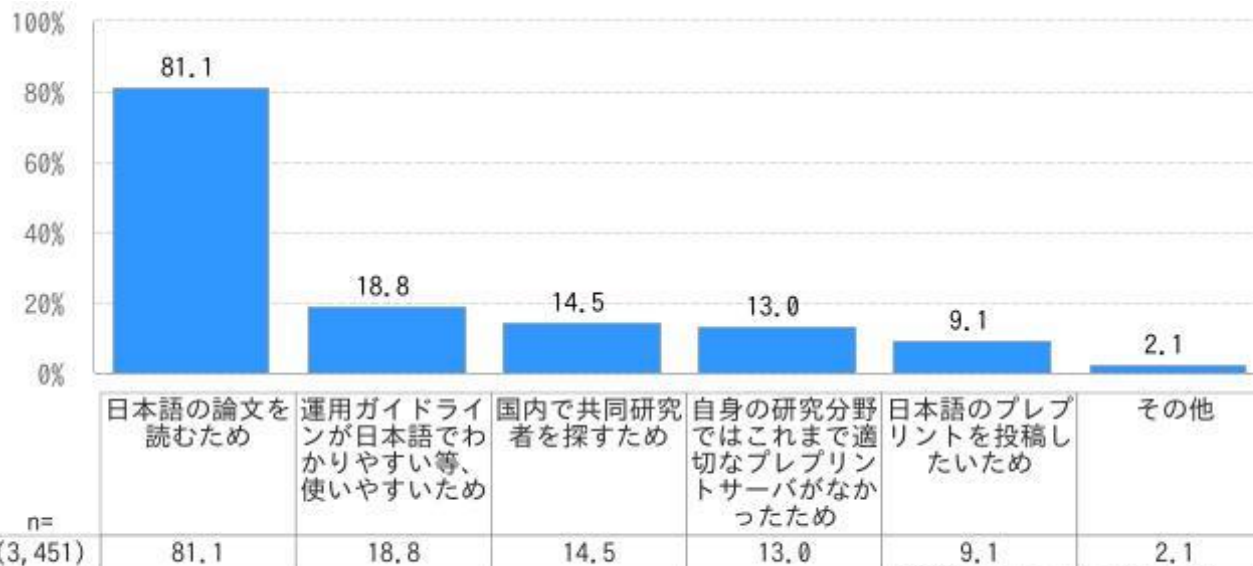
MA

日本国内のプレプリントサーバを利用する目的を選んでください。  
【必須】 【複数選択可】

- 国内のプレプリントサーバを利用する目的としては、「日本語の論文を読むため」が81.1%と突出している。

※回答者 n=3,451

● 全体



全体

n=  
(3,451)

81.1

18.8

14.5

13.0

9.1

2.1

※全体のスコアで降順にソート

## ■ 日本国内でのプレプリントサーバに求める機能

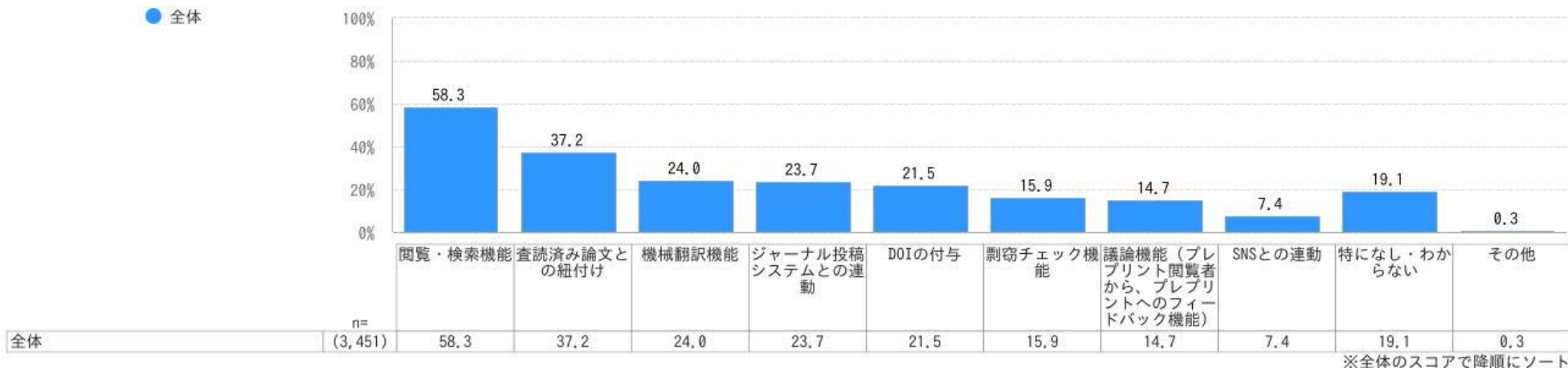
Q27

日本国内の機関によるプレプリントサーバが設置された場合、使いたい機能を選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 「閲覧・検索機能」が58.3%と最も高く、「査読済み論文との紐付け」の37.2%が続く。

※回答者 n=3,451

● 全体



※全体のスコアで降順にソート



## ■よく利用しているプレプリントサーバ

Q28

普段よく利用するプレプリントサーバを選んでください。【必須】 【複数選択可】

- 普段よく利用するプレプリントサーバは、「arXiv」が14.3%で最も高い。
- 68.0%が「特になし・わからない」と回答している。

※回答者 n=1,213

